



d:facto™



## 4018 Vocal Microphone

### 取扱説明書

2020年9月版

このたびは DPA Microphones d:facto 4018 ボーカル・マイクロホンをお買い求めいただき、誠にありがとうございます。ご使用いただく前に必ず本書をお読みいただき、内容をよくご理解された上で正しくお使いください。またお読みになったあとは、保証書と一緒にいつでも見られるところに保管してください。

#### ■製品ラインナップ / 型番

	d:facto 4018V	d:facto 4018VL
ワイヤード	4018V-B-B01	4018VL-B-B01
ワイヤレス		
- Shure/Sony/Lectrosonics	4018V-B-SL1	4018VL-B-SL1
- Sennheiser 2000/6000/9000/D1/evolution	4018V-B-SE2	4018VL-B-SE2
- Sennheiser 5200	4018V-B-SE5	4018VL-B-SE5
- Wisycom	4018V-B-WI2	4018VL-B-WI2

#### ■ワイヤードからワイヤレスへの変更方法

①グリッドを回して本体から取り外します。



②カプセルを回してアダプターから取り外します。

カプセルのベース部分は外れませんのでご注意ください。



③ワイヤレス用アダプターにカプセルを取り付けます。

d:facto4018 は、ボーカリストの繊細な響きを忠実に描き出す透明感と、全体域にわたって明瞭な音質を実現する、ライブ用ボーカルマイクロホンの最高峰モデルです。ワイヤードにもワイヤレスにも対応する新開発のアダプターシステムにより、活躍の場がひろがります。

#### ■電源について

d:facto はコンデンサー型のため、ワイヤードタイプとして使用する際は 48V ファンタム電源が必要になります。ワイヤレスタイプとして使用する場合は、電源はワイヤレス送信機から供給されます。

#### ■製品の構成

マイクグリッドとカプセル、アダプターはそれぞれ取り外すことができます。アダプターを交換することで、ひとつのカプセルをワイヤレスにもワイヤードにも使用可能です。



#### ■保管とクリーニング

湿気の多い場所は避け、乾燥させた状態で保管してください。静電気除去剤やスプレーなどをマイクロホン本体に直接または近くで使用しないでください。重大なダメージの原因となります。

グリッドをクリーニングする場合は、まずマイクロホン本体からグリッドを取り外します。

グリッドはメタル製グリッドとインナー・ウインドスクリーン、ポップフィルターで構成されています。インナー・ウインドスクリーンは、ポップフィルターを取り外した後に、指で優しく引き出します。それぞれ、薄めた中性洗剤を使用して優しく洗浄し、ぬるま湯でよくすすいでください。洗浄後はよく水気を切って、自然乾燥させます。ドライヤーなどは絶対に使用しないでください。完全に乾燥していることを確認してから、マイクロホン本体に取り付けてください。

※カプセルそのものは、いかなる方法でも洗浄できませんのでご注意ください。



#### ■三段階のポッププロテクション構造

三段階のポッププロテクション構造により、ポップノイズを効果的に低減します。屋外で使用する際は、必要に応じて別売のウインドスクリーンをご使用ください。

また、ワイヤードタイプのアダプターにはハンドリングノイズやポップノイズ、ウインドノイズを低減するために、ローカットフィルター (80Hz@-3dB) を搭載しています。

## ■指向性について

MMC4018Vカプセルは、±60度で最大3dB減衰するよう調整されているため、一般的なカーディオイド特性と同程度の指向角を備えています。一方で背面のリジエクションは一般的なスーパーカーディオイドよりも高いため、ステージ上の他の音源によるカブリを低減しています。また180度背面の特性は極めて均一にコントロールされています。

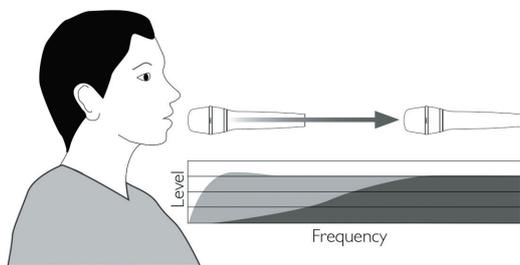
MMC4018Vは90度で約8dBの減衰するよう調整されており、軸外±140度のリジエクションが最大になります。

背面の減衰が調整されているためハウリングマージンが極めて大きく、そのために、軸外120度～240度の周波数特性は均一にコントロールされています。この帯域では12dB未満の周波数は減衰され、ほとんどの帯域で15～30dB減衰されます。d:factoの背面に向けられている限り、ステージモニターへのマイクの角度を気にする必要はありません。

## ■近接効果

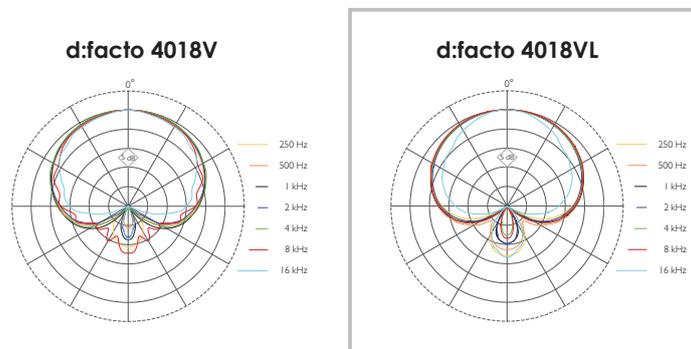
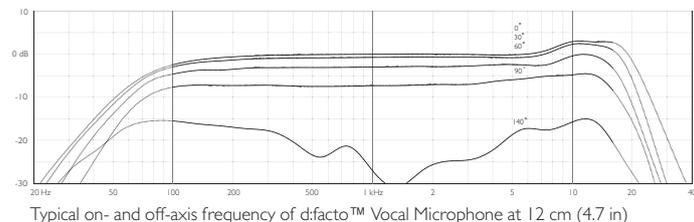
d:factoの周波数特性はボーカル用に調整されています。一般的に指向性マイクロホンは、マイクと音源の距離が近いほど低域が強調されます。この現象は近接効果と呼ばれ、ボーカルサウンドに温かみや深みを与えます。また一方で、音源から離れるにつれ音は細くなる傾向があります。このように、マイクと口の距離によって低域が変化するという点を理解する必要があります。

d:factoは口から12センチの時に特性がフラットになるように調整されています。またグリッドと口の間を2cmに保つとひずみを抑えられます。

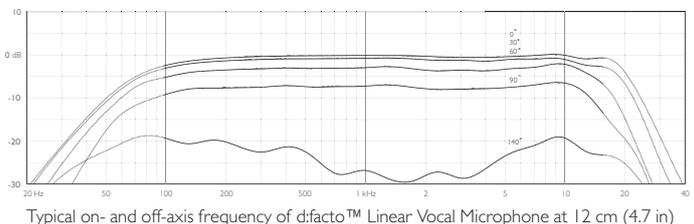


## ■周波数特性・指向特性

### d:facto 4018V



### d:facto 4018VL



## ■付属品

DUA0715 ..... マイクホルダー (※ワイヤードタイプのみ)

## ■別売アクセサリ

DUA0703 ..... ウィンドスクリーン

DUA0710 ..... グリッド



## ■マイクカプセル

MMC4018V ..... ハイブーストモデル

MMC4018VL ..... リニアモデル



## ■ワイヤード用アダプター

FAADPA2B



## ■ワイヤレス用アダプター

FAASL1B ..... Shure/Sony/Lectrosonics/Line6

FAAWI2B ..... Wisycom

FAASE2-ewB ..... Sennheiser 2000/9000/evolution series

FAASE5B ..... Sennheiser 5200 series



## ■仕様

指向特性.....	超単一指向性
形式.....	プリポラライズド・コンデンサー型
カプセルサイズ.....	φ 19mm
周波数レンジ【※】.....	20Hz ~ 20kHz, HPF80Hz
周波数レンジ (± 2dB, 12cm).....	4018V:100Hz ~ 16kHz 4018VL:100Hz ~ 16kHz 3dB ソフトブースト @12kHz
感度 (± 2dB, 1kHz).....	- 46dB re 1V/Pa
等価雑音レベル (A ウェイト).....	19dB(A) re. 20 μ Pa (最大 21dB(A))
全高調波歪率 (THD).....	1% 以下 (139dB SPL、ピーク)
ダイナミックレンジ (代表値).....	120dB
最大音圧レベル.....	160dB
出力インピーダンス.....	100 Ω以下
最小負荷インピーダンス.....	1k Ω
ケーブル延長可能距離.....	100m
CMRR.....	50dB 以下 @1kHz
電源【※】.....	ファンタム DC48V ± 4V、最大 2mA
コネクタ【※】.....	XLR3 ピン Pin1:shield, Pin2:signal + phase, Pin3: - phase
寸法・質量【※】.....	φ 52 × 全長 205mm、309g

※ワイヤードタイプのみ

- 商品写真やイラストは、実際の商品と一部異なる場合があります。
- 掲載内容は発行時のもので、予告なく変更されることがあります。変更により発生したいかなる損害に対しても、弊社は責任を負いかねます。
- 記載されている商品名、会社名等は各社の登録商標、または商標です。



ヒビノインターサウンド株式会社

〒105-0022 東京都港区海岸2-7-70 TEL: 03-5419-1560 FAX: 03-5419-1563  
E-mail: info@hibino-intersound.co.jp https://www.hibino-intersound.co.jp/